

「行事をがんばる意味」

2学期が始まってから、早いもので一か月が過ぎました。一週間後には中学校生活最後の文化祭があり、合唱コンクールの練習も一層熱を帯びています。授業をしていると、音楽室から生徒の美しい歌声がきこえてきて、とてもうれしい気持ちになります。

さて、近頃、合唱コンクールの練習に真剣に取り組む生徒を見ていて考えることがあります。真剣に取り組むからこそ、思い出に残るのだろうということです。学級の仲間と協力し、ともに一喜一憂する経験に真剣さが伴うことで、感情が揺れる実感は「経験値」として子どもの中に深く刻まれることなのでしょう。そのような経験値はお子さんの人生において、かけがえのない財産になると思います。

このことは、他の行事や学習でも共通して言えます。文化祭を通して、真剣に取り組むことはすばらしい、と生徒が感じられるようにサポートをしていきたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、桜井中学校の教育活動を見守っていただき、感謝申し上げます。これから子どもの話を聞き、努力を認め、応援していただけたら幸いと存じます。保護者の皆様の声掛けが、子どもにとって大きな力になると思います。これからも、第3学年の教育活動に、変わらぬご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

★9月の様子★

合唱コンクールの練習が本格的に始まりました。



★お知らせとお願い★

- ・9月1日付の文書で案内させていただきましたが、10月1日(木)・2日(金)と文化祭を催します。今年度発足した文化祭実行委員会が中心となって企画し、準備を進めてきました。例年と違って1日目も保護者の皆様にご参観いただけます。(出演する生徒の保護者の方が優先になります)1日目は、開祭式・文化活動の発表・生徒会企画・有志発表があります。2日目は合唱コンクールです。保護者の皆様には、お子さんの学年の合唱を鑑賞いただけます。中学校生活最後の文化祭を心から楽しみ躍動する生徒たちの姿をぜひご覧ください。
- ・9月4日付の文書で案内させていただきましたが、10月15日(木)に、公立高校進学説明会を開催します。今年度は安城市内の4校の公立高校の他に、西尾高校、西尾東高校、鶴城丘高校の先生もお招きし、合計7校から説明を聞くことができます。
- ・10月末から、公立高校Web出願に関する全県試行が実施されます。詳細は後日、お子さんを通して連絡します。Web出願の練習にもなりますので、取り組みのご協力をお願いします。



☆文化祭に向けて☆



A組

私は合唱コンクールを通して、学級の絆をさらに深めることができるようにがんばりたいです。指揮者としてみんなをまとめるだけでなく、仲良く、楽しく練習できるようにします。うまくいかないこともあると思います。暗い雰囲気になってしまうこともあるかもしれません。しかし、うまくいかないことをどのように解決するかが、合唱コンクールを成功させるための鍵になると思います。全員で話し合っ、解決して、成長して、今よりもさらにグレードアップしたA組で、金賞を狙います。

B組

中学校生活最後の文化祭なので、本気で楽しみたいです。特に合唱コンクールには力を入れていきたいです。僕はテノールのパートリーダーを務めていて、今年初めての挑戦です。しかし、メンバーの間違いを指摘したり、音程を教えたりすることが難しく、苦勞することもありました。それでも、この困難を乗り越えることで、中学校生活最後の合唱コンクールを悔いなく終えることができると思います。パートリーダーとしての責任をもち、最後まで全力で取り組んでいきたいです。そして、中学校生活最後の文化祭をみんなと一緒に楽しみたいです。

C組

僕は中学校生活最後の文化祭がとても楽しみです。なぜ楽しみかという、有志発表の出場者がこの日のために練習してくてくれた歌やダンスなどを披露してくれるからです。発表する皆さん、がんばってください！そして、最も楽しみであり、一番緊張しているのは、2日目の合唱コンクールです。C組は金賞を目指し、音楽の授業や学級タイムで高め合っています。金賞を取るのはC組です！

D組

僕が文化祭でがんばりたいことは、合唱コンクールです。最後の合唱コンクール、もちろん狙うのは金賞ですが僕がそれより大切にしたいことは「自己の成長」です。これは「歌がうまくなった！」ということではなく、人間としての成長です。他の人の力を補う力、教える力、自ら挑戦する力など、こういった力は仲間がいるところでしか育むことのできない力です。「勝つ」ためだけの練習ではなく、これから先のため、自分が成長するための練習をがんばりたいです。

E組

私は文化祭に向けてがんばりたいことがあります。それは合唱コンクールです。中学校最後の合唱コンクールなので目指すところを一つにして金賞を狙いたいです。そして金賞を取るだけでなく、みんなが3—Eで「ひめゆりの塔」を歌えてよかったと思えるような合唱にしたいです。そのためには、歌詞の意味や「ひめゆりの塔」に込められた思いを、一人一人が考え、理解することを大切にしたいです。各パートの良いところを引き出し、全体の声を聴きながら、みんな一つ一つの合唱をつくっていききたいです。

F組

文化祭の第一部は、観客として参加します。昨年、一昨年と、私が出演者だったときに、みんなが楽しんでいるところを見て「やってよかった」と思ったので、今年は私がたくさん盛り上げていきたいです。第二部は人生最後の中学校での合唱コンクールとなります。金賞を取ることも良いですが、私は曲に込めた想いを聴いてくれる人に届けることが大切だと思います。観客の皆さんに感じ取ってもらえるように、たくさん練習を重ねていきます。

L組

ぼくの学級は「歌は君」という歌を歌います。自分のパートを一生懸命に歌い、それぞれのパートの声が一つになるようにお互いの歌声を聴き、自分の歌声を響かせたいです。みんなと心をついに、歌声をついに3年B組の「歌は君」を完成させたいです。がんばります。